

# 伝

「モルチール砲」「天球儀・地球儀」：今年、2224点もの武雄の洋学資料が「国重要文化財」となった。

今日の武雄が発展してきた二因は、新しいものを貪欲に取り入れる遺伝子を根付かせた先達たちと、それら文化や財を丁寧で伝承してきた市民の存在があつてこそ、といえるだろう。

近代の象徴もまた、新たな節目を迎える。昨年、天井の「干支」で脚光を浴びた武雄温泉楼門は、東京駅との関連が全国の報道に多数取り上げられた。来年は「100周年」。いったいどれだけの人を魅了するだろうか。